

令和3年度「志教育～実践事例～」

宮城県石巻工業高等学校

1 みやぎ県民大学「学校等開放講座」

充実した実験設備を生かして、各学科ごとに地域の方々にもものづくりの楽しさを伝える特色ある行事を実施しています。市民の方々に学習内容や施設設備を紹介するとともに、小中学生には、将来の産業の担い手として関心を持ってもらうこともこれらの行事の目的の一つです。化学技術科では、6月に3日間みやぎ県民大学を実施致しました。

1日目は開講式と「素材に関する化学実験」を行いました。2日目は「環境に関する化学実験」、3日目は「日用品に関する化学実験」と閉講式を行いました。

各教室ともに、小・中学生だけでなく、付き添いの保護者の皆さんも実験に取り組んでいました。補助員として指導に当たった生徒達も、実験の楽しさを再確認するとともに、人に教える難しさを体感できています。参加者の皆さんからは、「いろいろな実験ができて良かった」「普段見ない機会や装置を使うことができて楽しかった」といった感想をいただきました。



2 ものづくりコンテスト

ものづくりコンテストは、工業技術に関する専門高校生の競技会で、全学科がそれぞれに関連する6つの部門に参加しています。機械科では「旋盤作業部門」、アーク溶接技能を競う「溶接作業部門」、電気情報科では屋内配線の技能を競う「電気工事部門」、土木システム科では「測量部門」、化学技術科では「化学分析部門」、建築科では「木材加工部門」に参加しています。

高度熟練技能者からの指導を受ける機会も設けています。このような活動を通じて、社会で実際に役立つ技能の大切さや社会における技能者の責任の重さを感じることができます。



3 地域企業との連携

各学科で地域企業との連携事業を実施しています。機械科では、セイホク(株)と日進工具(株)の工場見学を実施し製造の現場を見ることができました。電気情報科では、東北電力(株)様、(一財)ユアッテック様のご協力により、送配電技術の実践研修および危険・事故疑似体験による安全教育を受けました。土木システム科では、(株)丸本組様のご協力により3Dスキャナーによる起工測量を体験しました。化学技術科では、東北電子工業(株)様のご協力により社会人講話を実施し、社会人の心構えを学びました。建築科では、(有)サンダル様のご協力により、建築模型製作の実技指導を受け、各種設計競技などに生かすことができました。

